

【学会報告】

第73回日蓮宗教学研究発表大会 報告

令和3年11月13日、第73回日蓮宗教学研究発表大会が身延山大学を開催校としてオンラインで行われました。本大会は日蓮宗宗務院・立正大学・身延山大学の三者持ち回りで毎年開催されておりましたが、昨令和2年度はコロナ禍により延期となったため、今回は2年ぶりの開催と相成りました。

コロナ対策を鑑みて例年2日間の開催が1日に短縮されたものの、若手研究者から大家の先生まで幅広い年代の参加者により、日蓮教学・教団史から仏教美術にいたるまで多岐にわたる研究発表がなされ、充実した学会となりました。また併せて、日蓮聖人御降誕800年記念講演として、立正大学名誉教授の中尾堯先生より「日蓮聖人御生誕をめぐる古文書」と題しての講演を賜りました。



（身延山大学関係者発表題目）

「『観心本尊抄』解釈の一視点」（庵谷行亨特任教授）